

ほしをみつめておもいだす



さとうわきご展^{てん}

令和8年 4.18^{SAT} ± - 6.21^{SUN} ㊿

「ばばあちゃん」・「せんたくかあちゃん」
シリーズの絵本原画を多数展示



休館日 月曜日(4/27・5/4は開館)、5/7(木) **開館時間** 9:00-17:00(最終入館は16:30まで)
入館料 大人一般700円、団体20名以上560円(中学生以下・市内在住の障がい者手帳等をご提示の方は無料)
割引対象(100円引き) 子育て優待カードをご提示の親子(18歳未満の子どもを同伴した保護者、妊婦中の方) 70歳以上 ※年齢を確認できるものを受付にてご提示ください。

詳細はこちら



藤枝市

藤枝市郷土博物館・文学館

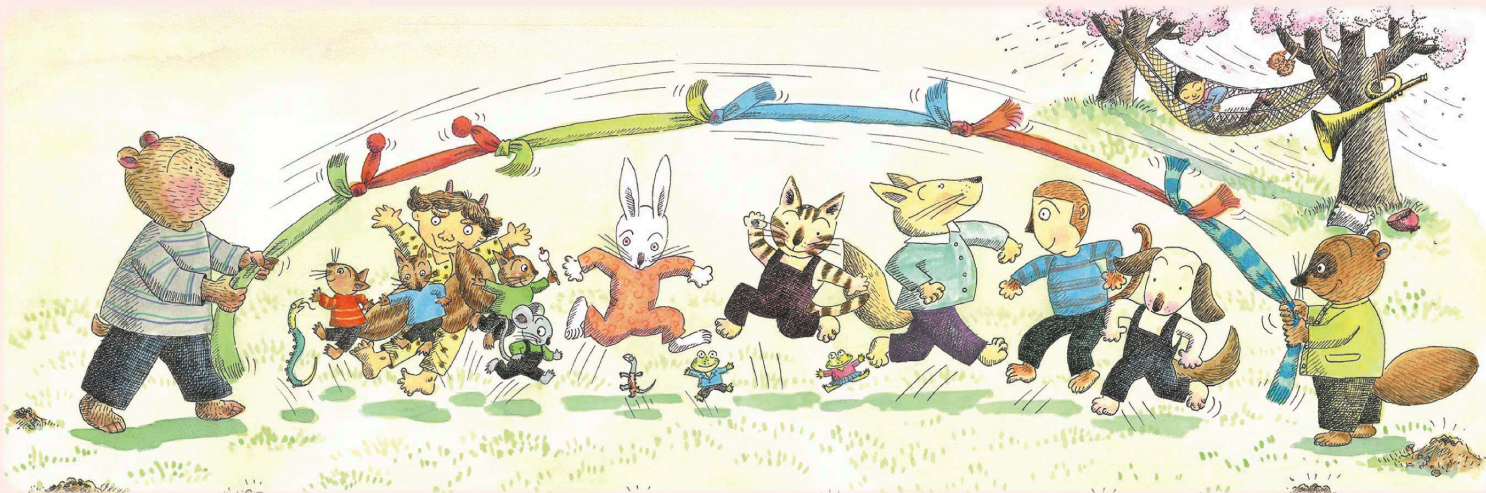
〒426-0014 静岡県藤枝市若王子500(蓮華寺池公園内)

TEL:054-645-1100 FAX:054-644-8514 Email:muse@city.fujieda.shizuoka.jp

主催 藤枝市郷土博物館・文学館、神戸新聞社 協力 一般財団法人 小さな絵本美術館

(上)『いそがしいよる』より、(中)『せんたくかあちゃん』より、(左下)『よくばりすぎたねこ』より、(右下)『くいねこのたまご』より
小さな絵本美術館蔵





絵本作家さとうわきこは、まだ女性の絵本作家が多くなかった時代から第一線を走りつづけ、およそ60年にわたる活動のなかで100冊以上もの絵本を世に出しました。しかし、その道は決して平坦なものではありませんでした。幼い頃は病気がちで、友だちと遊ばずにひとりぼっちでした。幼くして最愛の父を亡くし、女手一つで家計を支える母の姿を見て、自立した女性として生きる覚悟をします。

そして、何度も苦難を乗り越えて、絵本作家になる夢をつかみます。そんな「みちくさ」をしながら歩んだ人生のなかで、生きることの苦しみと喜び、人の優しさや強さ、自然の美しさを知り、物語を紡いできました。

何でも洗ってしまうパワフルな『せんたくかあちゃん』や、前向きで豪快な『ばばあちゃん』など、その明るく楽しい絵本の数々に、子どもをはじめ、多くの人たちが勇気づけられ励まされてきました。

2024年3月28日に亡くなった、さとうわきこの追悼展である本展は、小さな絵本美術館(長野県)からスタートし、当館は全国で3館目の開催となります。『せんたくかあちゃん』シリーズ全3作や、『ばばあちゃん』シリーズ全22作を中心に、初期から晩年までに手がけた絵本の原画200点以上を展示します。絵本の仕事をする前から取り組んだ童話の原稿・挿絵から、最後の絵本となった『みちくさ』の原画まで、さとうわきこが歩んだ創作の道をたどります。



さとうわきこ (1935~2024)

東京生まれ。デザインの仕事に従事したのち、フリーになり、子どもの本の挿絵を描くようになる。「母の友」に掲載したおはなしをもとに、「ばばあちゃんのおはなし」シリーズ(福音館書店)が生まれる。絵本『とりかえっこ』(ポプラ社)で第1回絵本にっぽん賞受賞。1990年に小さな絵本美術館、1997年に八ヶ岳小さな絵本美術館を開館。その作品は、世代や国境を越えて広く親しまれ、アジア諸国でも翻訳・出版されている。



山本尚明氏 撮影

(上)『たいへんなひるね』より、(右上)『おつかい』より・『ちいさいねずみ』より、(中上・右下)『ちっちゃなひよこちゃん かくれんぼ』より、(右)亡くなる前日まで描いていた絵、(左下)『どろんこおぞうじ』より



特別展入館者対象

関連イベント

会場 郷土博物館・文学館内
定員 各80名(※別途、定員表示がある催事を除く)
申込 不要(当日先着順)
 ※5/17の記念講演会のみ要事前申込

4.18

11:00-11:40
13:00-13:40

さとうわきこ展ギャラリートーク

さとうわきこの生涯と創作活動、展示の見どころを紹介します。
【講師】 金原郁子さん(小さな絵本美術館主任学芸員)
【定員】 各回45名(申込不要)

5.17

14:00-15:30

記念講演会「ばばあちゃんと私」

さとうわきこ30年以上、親交があったベテラン保育士の講師が、さとうわきこの魅力を語ります。
【講師】 安井素子さん
 (小さな絵本美術館理事、中部大学非常勤講師)
【定員】 90名(要申込)

予約はこちら!

(電話・メールも可能)



全8回

4/29(水・祝)
4/25、5/2、5/9、
5/23、5/30、6/6、
6/13(土)
11:00-11:30

さとうわきこ 名作絵本おはなし会

さとうわきこの代表作「せんたくかあちゃん」「ばばあちゃん」シリーズの絵本を中心に、明るく楽しく読み聞かせします。
【出演】 藤枝子どもと本をつなぐ会 会員他
【会場】 文学館 子ども学習室 **【定員】** 各40名(先着順)

4.19

11:00-12:00
14:00-15:00

みんなの童謡コンサート

いろいろな時代の子どものための曲をあれこれ集めた楽しいコンサートです。
【出演】 山田美穂子(ソプラノ)、村上夢子(ピアノ)
【曲目】 ドレミの歌、おばけなんてないさ、ももたろう、かめの遠足、子供の情景 他



5.5

11:00-12:00
14:00-15:00

こどもの日記念「日本のうたコンサート」

地元の児童合唱団とプロのソプラノ歌手が、童謡と抒情歌の名曲を歌います。
【共催/協同組合】 静岡文化振興会
【出演】 藤枝わかば合唱団、岡田真弥(ソプラノ・東京混声合唱団)、金子 薫(ピアノ) 他
【内容】 児童合唱による四季の童謡、ソプラノ独唱による抒情歌

5.24

11:00-12:00
14:00-15:00

相沢康夫の積み木ショー

積み木でいろいろな造形を作り出す創造的なショーをお楽しみください。
【出演】 相沢康夫さん(おもちゃデザイナー)



6.7

11:00-11:50
14:00-14:50

さとうわきこ絵本人形劇「すいかのたね」

「ばばあちゃん」シリーズの絵本『すいかのたね』を手づくりの人形でユモアいっぱい演じます。
【出演】 劇団わらべ(浜松市のアマチュア劇団)



6.14

11:00-12:00
14:00-15:00

おやこで楽しむ絵本コンサート

絵本の歌唱、『せんたくかあちゃん』関連手遊び歌、新聞切り絵作家マダカルシ(藤枝市在住)作品や絵本を、スクリーン投影に合わせ、特別な生演奏でお届けします。
【出演】 今村千波・望月智代(ソプラノ・朗読)、戸塚健太郎(バロン)、佐藤なるみ・池田まり子(お話)、松谷摩湖(ピアノ) 他
【演目】 レオ・レオニ『スイミー』、草谷桂子・山本学「まどをあけて! 虹! (三重唱)」、宮沢賢治「星めぐりの歌」 他

